

整骨“夢”おおいた

社団法人 大分県柔道整復師会広報誌

第2号

MAR 2011



柔道整復師とは

「柔道整復師」とは、ほねつぎ・接骨師・整骨師として広く知られ、厚生労働大臣免許の下で打撲、捻挫、挫傷（筋、腱の損傷）、骨折、脱臼などの施術をする職業の正式名称です。

柔道整復師は、大学受験の資格がある者が3年以上、国が認定した学校・大学で専門知識を修得し、解剖学、生理学など11科目の国家試験をパスして取得できる資格です。

柔道整復師が施術を提供する接骨院や整骨院は公的に認められた機関であり、保険医療機関と同じように保険証でかかることができます。また病医院等での勤務やスポーツトレーナーとして、活躍の場を広げています。介護保険制度の中でも、ケアマネジャーや機能訓練指導員として福祉分野に貢献しています。

新会長挨拶



加藤 和信

広報誌 整骨“夢” おおいた 第2号の発刊にあたり御挨拶を申し上げます。今年度より会長に就任致しました。県民の皆様各界の皆様方よろしく御指導の程お願い申し上げます。社団法人 大分県柔道整復師会は節目の年を迎えております。当会は公益法人制度改革に則した法人に生まれ変わるべく準備を進めているところであります。

整骨“夢” おおいた は当会及び会員の活動の一端を大分県民や各界の皆様にご御理解御認識いただくことで公益活動の質を高めたいとの思いで創刊されたものであります。又大分県内の全柔道整復師および柔道整復師を志す養成校の学生の皆さんにも当会の活動に参加いただきたいとの思いも込められています。

社団法人 大分県柔道整復師会は150余名の会員・準会員で公益活動や学術活動等を通じ柔道整復学及び柔道整復術の進歩発達と柔道整復師の資質の向上を図るとともに、保険・医療・介護に関する諸制度の円滑な運営と健全な発展に寄与することにより、県民福祉の増進に貢献することを目的とする団体であります。

広報誌“夢” おおいた により当会の活動の一部でもお知らせすることで県民の皆様のご理解が深まることができれば幸いです。



新執行部紹介



野田光広理事
(広報部長)

塩井卓広監事

首藤彰典理事
(経理部長)

安東鉄男理事
(学術部長)

土谷恵一理事
(生涯教育部長)

宇都宮育郎監事



福田祐司理事
(福祉部長)

河野靖久副会長

加藤和信会長

鎌田実信理事
(保険部長)

江崎博明理事
(総務部長)

—大分県柔道整復師会との出会と 現在までを振り返って—



森 迫 孝 一 顧問税理士

私が大分県柔道整復師会の仕事を引き受けるようになったのは、平成9年4月からでしたのでかれこれ13年近くになります。

平成6年10月に税理士業を開始したばかりで新米の駆出しの頃でした。税務署に勤務していましたので税金関係のことはわかるとしても、社会全般のことに関しては未熟者でしたが柔道整復師会の仕事を通じて社会人として成長させていただき、会員の皆様方には大変皆感謝しております。

平成9年当時、事務局は長浜の借家を使用しておりました。平家の木造の家屋で、床は板張り、書類の集計等はまだ「そろばん」を使用しておられました。木のきしむ音のする廊下を歩き事務室にはいると、パチパチと「そろばん」の珠を弾く音が聞こえ、レトロな雰囲気、心が癒されたものです。

事務局にはパソコンはまだなくて、ワープロがあったくらいでしょうか。思えば急速に社会の構造が変化していく入り口に立っていたような気がします。パソコンもウインドウズ3.1から95と移っていき急速に一般化し始めた時期でした。音楽はCDで聞いていたのがMDになり今ではダウンロードの時代です。携帯電話もかなり小型化されスマートホンの時代です。電話やテレビもデジタル化されました。レセプトの処理も手書きからパソコンへと目まぐるしく変わっていきました。そんなテクノロジーの進歩で、将来的に生活は楽に豊かになっていくような気もしたのですが、そうでもなかったようです。かえって慌ただしく余裕のない日々にかわっていったような気がします。

特にインターネットと宅配便の発達は社会に大きな変化をもたらしました。通信速度、配送速度の短縮は、確かに便利な面をもたらしましたが、奪われるものも大きいようです。

当初は小さな者も大きくなる、地方からも全世界に情報発信ができるなどのチャンスが増えるという期待も大きかったのですが、グーグルとかアマゾンとか一部の巨大なモンスターが情報や利益を吸収独占していています。

地方の自営業者は地域での経済活動を担ってきたのですが、地域というテリトリーがなくなってきた現在では苦況にあえいでいます。特に完成された製品を仕入れて売って利益を得るという営業形式の経営者の方はかなり苦況に立たされています。

製品というものは、インターネットにてグーグルで検索し、アマゾンで買えば、わざわざ時間や燃料を使って店舗に行き目当ての製品を探し回らなくても簡単に買ってしまうから地域の商店は必要がなくなるわけです。税理士になって15年たちますが、お客様の顔ぶれもずいぶん変わりました。栄枯盛衰痛切に、特に最近では更に痛切に感じる今日この頃です。経営不振で事業をやめる相談を受けることは私も大変辛く寂しいものがあります。

そんな中、最近強く感じるのは、「自分の手で製品を直接作り出すことができる者は強い。」ということです。

唐突ですが、「ぎっくり腰」の治療はインターネットではできませんよね。対面で症状を聞きながら、実際に相手の身体に触れて判断し治療を行う。そこには、人間の手を感じる身体の状態、手が作り出す技術の結晶である施術、人と人との心のふれあいなど他の手段にとってかわれないものがあります。

これはインターネットの発達などの環境の変化に左右されない普遍的・根源的な強みです。

総会等で会員の皆様と長年お会いしていますが会員皆様の顔ぶれの変化はあまりなく、職種独自の強みを活かした安定した経営が続けられていることの結果ではないかと思っております。総会で見慣れた顔を拝見すると今年も元気で会えたと嬉しくなります。

柔道整復師会も木造の事務所で「そろばん」を使用していた時代から、自前の会館の取得、公益法人見直しの問題、資格取得者の増加等々時代の波に翻弄されつつありますが、ともに学び進歩していれば幸いです。

柔道整復師会の仕事に関わり始めてから、「身体の構造と疾病」とか「健康保険制度」とか「介護保険制度」などの分野に興味をわきまして、現在通信制の大学に入学し勉強中です。私の本来の専門分野とは違うのですが会の仕事にかかわるようになったことが大きなきっかけでした。また、機会がありましたら、そういう勉強等を通じて感じたことなどをお伝えできれば幸いです。

第19回日本柔道整復接骨医学会学術大会報告

平成22年9月19日（日）20日（月、祝）、富山国際会議場にて第19回日本柔道整復接骨医学会が開催された。本県より、論文口頭発表に、九州ブロックより選考された野田克之会員による「股関節安定性向上の一考察」江藤公博会員による「後足部の安定化テーピングとパフォーマンス変化」の2編が発表された。



股関節安定性向上の一考察

野田 克之 会員（大分市）

key words : 変形性股関節症・トラックバンド

日常の施術で扱う股関節捻挫の中には、下地に関節の変形が有り疼痛を訴え来院する患者が少なからずいる様である。今回の題材となった47才：女性：看護師も不定期に股関節を繰り返して負傷し当院に来院している。この患者も下地に変形性股関節症が有り、OAが有る事により股関節を負傷し易い要因になっていると考えられる。OAを進行させる因子を少しでも取り除けば症状の軽減が得られると考えられる。

今回は特に関節に加わる負荷を減らす事を主な目的とした。一般的な股関節のサポーターは、骨盤から大腿部を弾力の有る生地で包み込む物が多いが、大転子まで包み込まずとも上前腸骨棘から大転子までの高さをベルトで一周巻く事で、軟部組織を介し股関節に対し適切な圧迫力を得られると考えた。当初骨盤ベルトの使用も考えたが、伸縮性が無く軟性ですべらないと言う点で、トラックバンドの方が適当ではないかと考え制作し着用させた。

【まとめ】

この患者は周期的に疼痛の強い時期、疼痛をあまり感じない時期を繰り返しており、今回のトラックバンドによるサポーターで、通常のサポーターより疼痛の軽減、跛行の程度の減少は見られた。しかし今後予想される症状等を先送りにするためには、患者本人に正しく状況を理解してもらい、可能な限り自分でも努力するよう指導助言する。



後足部の安定化テーピングとパフォーマンス変化

江藤 公博 会員（日出町）

key words : 後足部テーピング、ウィンドラス機構、縦アーチ

当院において日頃から治療に用いているテーピング法に、一枚の短い伸縮テープ(15cm)を後足部に貼付することでパフォーマンスの改善に有効である事を経験しているテーピング法が有る。このテーピングを行った患者の多くに、後足部が安定し踏ん張りやすいという意見が多く、今回このテーピング法が実際にパフォーマンス改善に寄与しているかを簡単な測定方法を用いて比較し良好な結果を得たので報告する。

測定方法は静止状態の片脚立ちから上肢の振りを利用し前方に跳ぶ、「片脚立ち幅跳び」を調査法として用い、その跳躍距離を計測することにした。(対象は健康な成人男女5名) テーピング法は5cm幅の伸縮テープを15cmに切り、座位にて距腿関節・距骨下関節の中間位を確認し、その肢位を維持してもらい回内制限を加えテープを外果延長上の足底やや外側方から貼り始め、一方の拇指で踵骨底部からアーチを押し上げながら適度にテープを伸長させ、足底部を内側へと貼っていく。載距突起をかすめるように貼っていき、アキレス腱付着部まで巻く。

【結果・考察】

被験者5名のテープの有無における変化は、テープ施行時に跳躍距離が平均3.0cm伸びており、今回のテーピングによる跳躍距離の優位性を確認することができた。

一般的に跳躍踏み切り時には後足部は地面と接しておらず、MT P関節は背屈状態にある。この状態は足のウィンドラス機構が働く肢位であり、本テープにより足底腱膜の付着部を圧迫しているため、ウィンドラス機構によって巻き上げられ増強した縦アーチが、さらに安定すると思われる。さらに距骨下関節を回内回外中間位に保持させる事により片脚荷重下でも距骨下関節が回内位になりにくくなる。そして横足根関節が安定し、足部の関節構築が堅固に保たれることにより下肢のアライメントが整い、効率よく跳躍力が発揮できる結果となり、跳躍距離に良好な変化が及んだのではないと思われる。



第33回九ブロック柔道大会 本県団体準優勝 安東鉄男理事優勝

平成22年7月10日(土)、福岡市福岡武道場にて、厚生労働大臣杯争奪第33回九州ブロック会柔道大会が開催され、特別表彰を大谷直人会員（10回出場）が受けた。個人戦で50歳代の部で安東鉄男理事の優勝、30歳代の部で大谷直人会員が3位入賞し、団体で本県は福岡県につづき準優勝となった。（3位宮崎県）

尚、安東鉄男理事（7段）は、第34回日整全国柔道大会に九州ブロック代表大将として出場し、1回戦で、優勝した北信越西部と戦い僅差で敗退した。



開会式



特別表彰 大谷直人会員



国広幸治会員



安東鉄男理事決勝戦



永竿茂男会員



大谷直人会員 30歳代（3位） 安東鉄男理事 50歳代（優勝）



表彰式
高橋祥三・迫野哲也会員



第34回日整全国柔道大会
熱戦風景



祝!! 団体準優勝

平成22年度通常総会

平成22年4月25日（日）10：00より、大分県整骨会館にて、連盟総会、政治講演会が行われ、午後より会務報告、物故会員への黙祷、新入会員紹介後、平成22年度通常総会が、会員127名（委任42名）出席のもと開催された。田邊 順、土谷恵一両会員30年永年表彰と学術表彰の披露後、12議案を慎重審議し無事終了後、役員改選が行われた。その結果首藤彰典、土谷恵一2名の新理事と塩井卓広新監事が選出され、加藤和信新会長、河野靖久新副会長となり、新執行部となった。その後懇親会が、大分駅前第一ホテルにて盛大に催された。



田邊順会員 土谷恵一理事



会長あいさつ



学術表彰 左より江藤公博会員、野田克之会員、鎌田実信理事、住吉寿子会員



総会風景



議事録署名人 林宗一郎、重石雄大会員



総会風景

平成22年度臨時総会

平成22年11月23日（火・祝）11：00より、大分市内 トキハ会館にて、新体制になり初めての臨時総会が開催された。会議に先立ち、会務報告、連盟会議、新入会員紹介後、平成22年度臨時総会が、会員134名（委任46名）出席のもと開催された。新公益法人認定に向けての準備状況説明及び第6回本県整骨旗争奪少年柔道大会会計報告が行われた。慎重審議し無事終了後、懇親会が来賓参加のもと盛大に催された。



顧問・相談役



会長あいさつ



臨時総会風景



新執行部



議事録署名人 尾林大生、川端高智会員



九プロ柔道大会出場選手

平成21年度(第3回)春季学術研修会

平成22年2月28日(日)、大分県整骨会館にて、平成21年度第3回春季学術研修会が参加89名のもと開催された。会長挨拶、会務報告、パネルディスカッション後、馴松義啓先生による「日常遭遇する上肢の疾患(外傷を含む)」講演があり、100例近い症例をわかりやすく丁寧に御教授していただいた。その後4名の会員発表後、加藤理事による「機能訓練指導員フォローアップ講習会」が行われた。



住吉寿人会員



江藤公博会員



研修会風景



馴松義啓先生

平成22年夏季学術研修会

平成22年6月6日(日)午前9時より、大分県整骨会館にて、会員70余名参加による学術研修会が行われた。会務報告後、学術部長による「急性、亜急性について」の講義後、赤十字救急法指導員の先生による最新の一般参加による「赤十字救急法講習」の講義、実技が行われた。午後より本県整骨旗争奪少年柔道大会打ち合わせ後、安東鉄男理事及び柔道委員による国際柔道連盟試合審判規定及び安全管理の講演が行われた。



研修会風景



赤十字救急法講義



赤十字救急法実技



審判講習

平成22年 解剖見学実習

平成22年8月19日（木）午後1時より、独立行政法人大分大学医学部の先生方のご高配をいただき、解剖見学実習が開催された。本会においても画期的なことで、平日にもかかわらず会員等43名の参加があり、“人体構造の系統的局所的観察を行い構造と機能との関連性を理解し、また献体の意義を知るとともに生命の尊厳について考察する”ことを目的とした有意義な研修であった。



講義風景

療養費算定基準の一部改正についての研修会

平成22年8月22日（日）午前9時より、本県整骨会館2階会議室にて、本年9月より施行される療養費算定基準の一部改正についての研修会が会員108名出席のもと開催された。鎌田保険部長より改正部分の詳細説明があり質疑応答後無事終了した。



鎌田実信保険部長



研修会風景

日整役員による研修会

平成22年10月24日（日）午後、大分県教育会館にて、森本賀津雄講師（日整代議員・都柔接総務部長）による「公益法人について」、三橋裕之講師（日整保険部・都柔接保険部長）による「今後の柔道整復師の療養費について」講演がなされた。会員122名出席のもと、重要で難解テーマであったがわかりやすく講演していただき大変有意義な研修会となった。



研修会風景



左より森本賀津雄講師、会長、三橋裕之講師

2010年日本柔道整復接骨医学会主催研修会福岡大会参加

平成22年11月21日（日）、福岡医療専門学校にて、2010年日本柔道整復接骨医学会主催研修会が開催され、本会からも役員、会員多数参加した。

開講式後、下記講演、講座があり閉講式時に終了証授与が行われた。

「成長期スポーツ障害の診断と治療」 千葉大学名誉教授 鹿島労災病院長 守屋秀繁
 「最近話題の運動器疾患」 筑波大学 名誉教授 宮永 豊（認定柔道整復師制度委員長）
 「スポーツ傷害に対する整形外科医と柔道整復師の連携」 福岡大学病院長 内藤 正俊
 「麻薬に溺れる心の不思議」 福岡大学 副学長 藤原道弘

参考：＜日本柔道整復接骨医学会（会長 守屋秀繁）＞は、柔道整復接骨医学に関する学理およびその応用に関する研究発表ならびに連絡、知識の交換、情報の提供等を行うことにより柔道整復接骨医学に関する進歩普及を図り、学術の発展に寄与することを目的とする。



守屋秀繁先生



宮永豊先生



内藤正俊先生



研修会風景



藤原道弘先生



鎌田実信理事、加藤和信会長

大分県災害ボランティア体験型研修会参加

平成22年12月5日（日）に大分市田ノ浦ビーチに於いて体験型研修会が開催された。当日は穏やかな快晴のもと、登録団体の連携強化と交流を含めた知識習得を目的とした研修会に、登録団体である本会も役員をはじめ登録会員が参加された。竜巻、地震体験及び消火、避難誘導訓練等が行われ無事終了することができた。



左より加藤和信会長、中村清造会員、河野靖久副会長、清田洋一顧問、手嶋重徳会員



第6回大分県整骨旗

- 平成22年7月4日（日）に、別府市総合旗争奪少年柔道大会（第19回文部科学大臣開催された。県内33道場・クラブより48チが参加し大会運営がなされた。団体では、4野市少年柔道教室A、3位は高田少年柔道ク6年生の部より予選された5名の選手が代表10月11日の講道館大道場で開催された第19位のベスト8となり敢闘賞を受賞した。



選手宣誓



開会式



優勝 USAs.j.c Aチーム



会長あいさつ



熱戦風景



右側 田崎尚武会員



個人戦決勝戦



永竿茂男会員

争奪少年柔道大会開催

体育館「べっぷアリーナ」にて、第6回大分県整骨杯争奪日整全国少年柔道大会予選会を兼ねる）が
 ーム400名の選手の出場、本会より90数名の会員
 年連続USAs.j.c Aが5度目の優勝、2位は豊後大
 ラブ、錬徳館道場Aとなった。個人戦では、4,5,
 となった。代表チームは重石雄大会員監督のもと、
 回日整全国少年柔道大会に出場し、本県過去最高



県代表チーム



森政彦会員



表彰式



参加会員一同

会員コラム

写真余録

日田市 西邑 伊三郎

大分県柔道整復師会に入会50年を迎えようとしている、入会時の苦難の時代、高度成長期以後の安定時代、近年の変革による戦国時代、その時々思い出の数々が脳裏に去来する昨今です。

仕事の合間を利用して30年来、趣味で写真撮影をしています、今回2点ご案内申し上げます。

1. 皇太子殿下御奉迎（日田市豆田町にて撮影）

22年11月13日広瀬勝貞県知事の先祖、広瀬淡窓が開塾「咸宜園」教育センター開所の日田行啓

2. 富貴寺大堂（豊後高田市田染にて撮影）

22年12月4日晚秋の紅葉を敷詰た大堂『国宝』開戸、本尊阿弥陀如来像「重要文化財」が公開された



皇太子殿下御奉迎



富貴寺大堂

会員紹介

第2回武道祭参加

杖道（神道夢想流）

平成22年12月12日（日）大分県総合体育館にて、第2回武道祭が開催された。武道のさらなる普及発展と豊かな地域社会の実現のためおこなわれた大会に杖道の演武者として、加藤和信会長（錬士七段）、安部幸一路会員（教士七段）が参加された。



演武風景



安部幸一路会員、加藤和信会長

大整会(本会ゴルフ部)だより

平成22年5月9日(日)熊本県司ロイヤルゴルフクラブにて、60名の参加のもと、第34回九州ブロック会親善ゴルフコンペが開催された。本県より6名が出場し、個人最高位は塩井卓広監事の15位で、団体では残念ながら入賞を逃した。

平成22年12月23日(木、祝)大分富士見カントリー倶楽部にて今年最後の第42回大整会ゴルフコンペが開催され、恒松 史会員が初優勝を飾った。



大分富士見CCにて



塩井卓広監事



恒松史会員

お気軽に相談を

次のようなことでお困りの方(なんでもご相談を) 主に65歳以上の方又はそのご家族

- 介護保険のサービスを利用したいけれど
- 一人住まい、ご夫婦二人住まいで家事や買い物に困っている
- 足が痛くてなかなか動けない
- 身体が弱って自宅に閉じこもりがち
- 外に出て新しい友達が欲しい



介護支援専門員(ケアマネージャー)が、皆さんの日常生活において困った事は何でも相談に応じます

《基本方針》

利用者が可能な限り在宅で自立した、生きがいのある日常生活を営む事ができるよう支援致します

《個人情報の保護について》

個人情報保護法の趣旨に基づき、個人情報とプライバシー保護の重要性を認識し、適性且つ慎重な取り扱いに努めます

大整介護支援センター
(社)大分県柔道整復師会

大分市萩原4丁目8番58号
TEL 097-503-4320
FAX 097-503-3338

新入会員紹介

①施術所名 ②開院日 ③住所 ④電話番号



安東 拓哉

①あんどう整骨院
②H22.4.1
③別府市大畑6組-1 永野ビル1F
④0977-75-9777

新入会員の安東です。
患者さんの話を「聞いて、診て、考えて」
親切かつ丁寧に治療し、地域貢献できる
ようがんばっていきたいと思います。
よろしくお願いします。



三浦 真也

①春日浦整骨院
②H22.3.3
③大分市王子北町5-9 フレスポ春日浦2F
④097-533-2777

地域のみなさまに信頼される整骨院をつ
くっていきたいと思います。
技術・知識を磨き、より患者さんの役に
立てるようがんばります。
よろしくお願いします。



杉田 一紀

①杉田整骨院
③由布市湯布院町川上3721-3
④0977-84-2803

この度入会しました。杉田一紀と申しま
す。皆様、どうぞ宜しくお願いします。



山本 倫之

①ゆう整骨院
②H22.6.8
③別府市若草町5番5号 アリュール若草1F
④0977-75-9600

「元気で、優しく、明るい整骨院」を目
標に地域の方々がよりよい生活を送れる
ようお手伝いしたいと考えております。
どうぞよろしくお願い致します。



加藤 豪

①やまなみ整骨院
②H22.10.22
③別府市実相寺1組4
④0977-67-3111

やまなみ整骨院の加藤豪と申します。
地域の皆様のお役に1つでも立てる様に
一所懸命に頑張ります。
宜しくお願い致します。

学生コラム

夢に向かって

大分医学技術専門学校
柔道整復師科(3年生)

はま なか けい すけ
濱 中 敬 資



私は、中学生の頃からラグビーを始め、よく怪我をしていました。大学1年生の時に腰を痛めてしまい整骨院に通うようになりました。そこで出会った先生方は、いつも明るく、笑顔が絶えない整骨院で、当時痛みに耐え苦しい思いをしていた私にとって、とても心地のよい場所でした。

通院する中で先生方は、ただ治療をしてくれるだけではなく、身体について様々なことを教えていただきました。そして、先生方の働く姿を見て、柔道整復師という職業に興味を持ちました。また、ラグビーをしている中で怪我をする人をたくさん見てきました。そういった人たちのケアができればよいと思い、この専門学校に進学することを決めました。

将来、柔道整復師として働き、患者さんと接する事になります。その時、患者さんの苦痛や気持ちを理解することができずに、適切な治療等ができないということがないように、残りの学生生活を充実したものにしていきたいです。

そして、私を治療、ご指導していただいた先生方の様に、身体だけではなく心も元気にできる、また私と同様にこういう仕事に就きたいと思ってくれるきっかけとなる様な柔道整復師を目指したいです。

患者さんや先輩方に認めてもらえる柔道整復師になるのは簡単なことではないと思います。信頼される柔道整復師になるために、一緒に勉強した仲間たちと協力しあい、常に努力し、学ぶという精神を忘れずに日々精進していきます。

ご存知ですか？

整骨院・接骨院と整体・カイロプラクティックどう違うの？

私たち大分県柔道整復師会は、会員に対し学術研修会・保険取扱講習会等を行い、柔道整復師の資質の向上と地域の皆様の福祉の向上に日々努力しています。

	整骨院・接骨院	整体・カイロプラクティック
学 校	厚生労働省の認可あり	法的な学校法人なし（国内）
資 格	国家資格あり （柔道整復師免許）	法的資格なし（国内）
保 険	骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷 各種保険（委任払い） 交通事故 労災等取り扱い	実費

編集後記

この号で昨年の創刊号に続いてやっと第2号となりました。H22年は役員改選があり清田体制より、加藤新体制となり初めての広報誌です。本年度は、新事業も多くまた口蹄疫の影響で宮崎学会が延期となり、行事予定が多少変更となりました。

本号も前号同様、一般のみなさんに大分県柔道整復師会及び柔道整復師を認知、理解していただければと思い作成しました。本会員は日常の柔整業務、柔道大会、ボランティア等で地域医療、国民の健康増進に貢献しております。また全会員が、県内学術研修、全国各地での日整学会に参加し発表し、日々患者さんによりよい施術をするために生涯学習している姿が少しでも伝わればと思います。

本会ホームページも（<http://www.seikotsu-oita.jp/>）開設しております、良かったら御覧下さい。最後に原稿依頼をお忙しいなか快諾して下さった森迫考一先生、また編集協力して下さった会員、役員、事務局、広告主様に感謝いたします。（N）

訂正 昨年の創刊号P2のご挨拶の中で、「昭和22年(1947年)」とあるのは、「昭和21年(1946年)」の誤りでした。訂正します。

〈表紙の解説〉

九重“夢”大吊橋……大分県玖珠郡九重（このえ）町にあり「天空の散歩道」と呼ばれ、長さ390m、高さ173m、幅1.5mの日本一の人道大吊橋です。橋の上からは、「日本滝百選」に選ばれた震動の滝をはじめ、九酔溪、鳴子川溪谷の雄大な景色が満喫できます。

柔道整復師倫理綱領

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限らない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。ここに柔道整復師は、その名譽を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

1、柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
2、日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。

3、相互に尊敬と協力を努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。

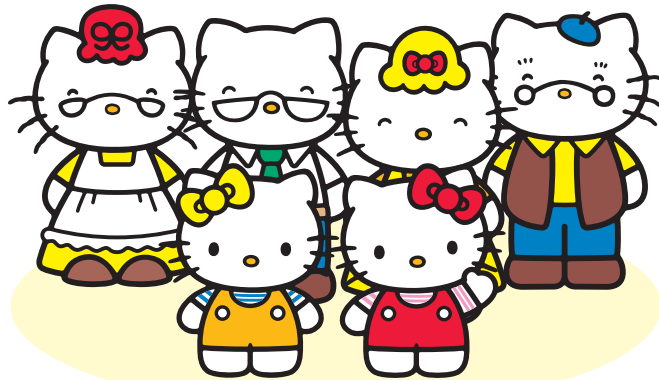
4、学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以て接する。

5、業務上知り得た秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。



(社)日本柔道整復師会

フコク生命は、「ハローキティ」とともに 夢と安心をあなたにお届けします!!



HelloKitty

©1976,2010 SANRIO CO.,LTD. APPROVAL NO.S503464

「ハローキティ」は、フコク生命のイメージキャラクターです。

【日本柔道整復師会グループ保険制度 事務幹事会社】

富国生命保険相互会社 大分支社

〒870-0034 大分市都町 1-1-21 TEL: 097-532-3729 ※自動音声アナウンス後⑧番を選択してください。

☎広-084-503 (H22.12.24)

インタープリントは お客様皆さまの印刷工場です。

私たちは、人と人との信頼をなによりも大切に考えます。
より速く、より多く、そしてより高品質な製品と情報環境をこれからも
皆さまへ提供いたします。

- 美術印刷物
ポスター、カタログ、カレンダー、会社案内、PR用印刷物、包装紙
- 事務用印刷物
貯金通帳、証書類、小切手、手形、普通伝票、電算帳票、OCR、
OMR帳票
- 書籍印刷物
定期刊行物、出版印刷物、各種広報誌、出版企画、
その他一般印刷物
- その他
ホームページ制作・屋外、屋内各種看板、CD・DVD作成



18190034(01)
JISQ15001:2006準拠



株式
会社

総合印刷
インタープリント
営業本部・庄内工場
〒879-5405 由布市庄内町東長宝312 ● TEL097-582-1122 ● FAX097-582-0202

本社／大分市大字津守563-7 TEL097-568-8123
県北営業所／中津市大字湯屋144 TEL0979-26-1580
久大営業所／玖珠郡玖珠町帆足357-1 TEL0973-72-1337

URL <http://www.inter-print.jp/>
E-mail info@inter-print.jp



社団法人 大分県柔道整復師会

〒870-0921
大分県大分市萩原4-8-58 大分県整骨会館
TEL 097-503-3334 FAX 097-503-3338
<http://www.seikotsu-oita.jp/>